

えがお通信



2020年2月号

社会福祉法人 尚徳福祉会

おぐら保育園 園長 酒井和子

梅の花のにおいに春の訪れを感じますが、まだまだ朝晩は冷え込んでいます。

早いもので、あと2ヶ月で今年度も終わります。子どもたちは今まで経験してきたことを土台に大きく成長し、たくましい姿がみられています。卒園、進級の意識もそろそろできますが、元気いっぱい過ごせるようにしていきたいと思えます。



2月の行事

3日(月) 節分・恵方巻作り(幼児クラス)
4日(火) 避難訓練(地震)
6日(木) なかよしランド
7日(金) なかよしランド
13日(木) ゆり組「ようこそ小倉小へ」
15日(土) ちゅうりゅぶ・たんぽぽ組懇談会
17日(月) 内科検診(0歳児・1歳児)
17日(月) おでんバイキング
22日(土) 乳児クラス懇談会
25日(火) 乳児誕生日会
26日(水) 幼児誕生日会

豆まき

季節の分かれ目に「おには外! 福は内!」とカいっぱい豆をまいて厄払いをすることで、幸せを招き入れる節分。子ども達にとっては、とても楽しみにしている豆まき。

でも、「鬼はこわいよ〜」と今から鬼の話をするとドキドキしているようです。当日はどんな様子が見られるでしょうか。



乳児クラス

大人とお友だちのまねをしてあそぶ姿が多くみられるようになりました。いろいろな言葉を話せるようになったことで、以前より周りのお友だちに興味をもって遊んでいます。お皿を「ピカピカ」にすることに頑張っています。

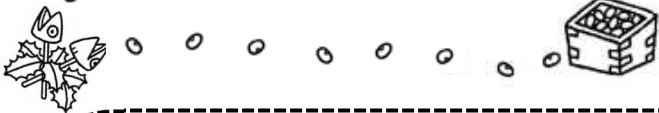


知ってる??

なぜ?豆まきのときの豆は「だいず」なのでしょう?大豆には、芽を出しぐんぐんのびていく力強い力があります。そこで魔物や毒に勝つ不思議な力があると信じられていたのです。

「だいず」には肉や魚に負けないすばらしい栄養があります。豆まきがすんだ後には、自分の年の数より1つ多く又は、年の数だけ食べると病気にならないといわれています。

「やいかがし」ひいらぎの枝にいわしの頭を刺したものを。これを節分の日に、家の入口につるしておくとう鬼がひいらぎの鋭いとげを痛がり、いわしのくさいにおいにびっくりして逃げると考えられていました。



恵方巻作りに挑戦!

2月3日(月)に幼児クラスは、恵方巻を自分たちで作ります。ちゅうりゅぷ組は、栄養士が海苔を机いっぱい敷き詰め、その上にご飯を具材をのせて「せーの」みんなで巻きます。

たんぼぼ組、ゆり組は自分たちで海苔の上にご飯と具材をのせて巻きます。どんな恵方巻が

できるか楽しみです。



幼児クラス

一緒に笑って、しゃべって、泣いたり怒ったり。その度、友だちの気持ちに気付けるような関わりを持ち、お互いが声をかけ合っている姿が多くみられるようになってきました。

小倉小学校交流会

もうすぐ1年生になるゆり組さんたち。小学校への憧れや期待と同時に初めての世界への不安もあります。

そこで、2月13日(木)小倉小学校の交流会に参加します。やさしい先生やお兄さん、お姉さんたちとふれあうことで不安を吹き飛ばしたいと思います。



手洗は丁寧に!

風邪やインフルエンザが流行する時期です。外で遊んだ後や食事の前には手洗い、うがいをしっかり実行しています。お家でもとくに外出から戻ったときなどは手洗い、うがいを欠かさずに行いましょう。



懇談会

1月25日にゆり組の懇談会を行ないました。また、2月15日ちゅうりゅぷ組、たんぼぼ組2月22日乳児3クラスのクラス懇談会を行います。1年間を振り返り、保護者の皆様とお子さんの成長を喜びあえたらと思います。